

研究発表 — 口頭発表 —

2日目 6月13日 (日)

9:00~10:00

[セッション1] 母子・高齢者看護 55学習室

座長: 島井哲志 日本赤十字豊田看護大学
川島美佐子 足利短期大学看護学科

O-1 一般病院において高齢の入院患者が経験している入院生活

○前堀人美¹⁾ 小島通代²⁾

1) 浜松赤十字病院 2) 聖隷クリストファー大学

O-2 開業助産師の産婦ケアから獲得する経験知 - 出産は女性の人生と生活 -

○正岡経子¹⁾ 丸山知子²⁾

1) 札幌医科大学保健医療学部看護学科 2) 天使大学看護栄養学部看護学科

O-3 小児がん患児の同胞に対する看護援助に関する検討

○真田英子

防衛医科大学校高等看護学院

[セッション2] メンタルヘルス 56学習室

座長: 加藤豊広 新潟リハビリテーション大学・大学院リハビリテーション研究科
大藪英一 越谷大袋クリニック

O-4 日本女子大学生の「道家認知療法」による心理的变化

○劉 穎¹⁾ 王国強²⁾ 王紅欣²⁾ 東 豊³⁾ 中川 晶¹⁾

1) 大阪産業大学人間環境学部 2) 中国無錫市精神衛生中心

3) 神戸松蔭女子学院大学

O-5 集団を対象とした意識調整練習が気分状態に与える影響

○山蔦圭輔

産業能率大学情報マネジメント学部

O-6 大学生におけるダンス・バレエ・ワークアウトの

ストレスマネジメント効果に関する研究

○稲垣領子¹⁾ 橋本佐由理²⁾

1) 尚美学園大学ライフマネジメント学科

2) 筑波大学大学院人間総合科学研究科

[セッション3] コミュニケーション 57学習室

座長: 中木高夫 日本赤十字看護大学看護学部
越井英美子 群馬大学医学部保健学科

O-7 患者教育場面コミュニケーションの定義の明確化

○木嶋千枝 岡 美智代

群馬大学医学系研究科保健学専攻

O-8 機能的失禁、難聴を有する高齢者への排尿自覚刺激行動療法の実施

○白石 彰 高橋さつき

群馬県立県民健康科学大学看護学部看護学科

O-9 患者-看護師間のコミュニケーションの特徴 —RIASによる会話分析から—

○出石万希子¹⁾ 豊田久美子²⁾ 石川ひろの³⁾ 平 英美³⁾

1) 野洲病院 2) 京都市立看護短期大学 3) 滋賀医科大学

10:00～11:00

[セッション4] 情報と文化 55学習室

座長: 吉岡隆之 神戸市看護大学
米田香織 済生会前橋病院

O-10 古人骨からみた保健医療行動としての歯磨きの習慣の始まり

○藤田 尚
新潟県立看護大学人間環境科学領域

O-11 群馬県の血液透析患者の水管理と食文化について

○岡部紋子¹⁾ 恩幣宏美¹⁾ 島田美樹子²⁾ 岡美智代¹⁾
1) 群馬大学医学部保健学科 2) 平成日高クリニック

O-12 膠原病患者の医療情報探索行動分析

○露木 久美子 細野 治
東京大学医科学研究所付属病院

[セッション5] 臨床心理 56学習室

座長: 山崎久美子 防衛省防衛医科大学校
李孟蓉 高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科

O-13 臨床心理学における主観性と文献研究の役割

○山口豊¹⁾ 窪田辰政²⁾
1) 筑波大学大学院 2) 静岡産業大学

O-14 糖尿病患者の気質及び心理特性とHbA1c値との関連

○向笠京子 橋本佐由理
筑波大学大学院人間総合科学研究科

O-15 糖尿病患者へのライフ・キャリア変容支援法による集団介入の効果

○樋口倫子¹⁾ 橋本佐由理²⁾ 向笠京子²⁾
浜本幸江³⁾ 豊田正美³⁾ 舟岡美香³⁾ 金城瑞樹³⁾ 中島茂³⁾
1) 明海大学 2) 筑波大学大学院人間総合科学研究科 3) 中島内科クリニック

[セッション6] EASEプログラム 57学習室

座長: 楡木満生 立正大学
上星浩子 桐生大学看護学部

O-16 体験者からみたEASEプログラムの特長と改善点の明確化

○横山善美¹⁾ 岡美智代²⁾ 恩幣宏美²⁾
1) 群馬大学医学部保健学科看護学専攻 2) 群馬大学医学部保健学科

O-17 一看護女子学生に対する禁煙支援に関する研究

～EASE(イーズ)プログラムの介入を通して～
○堀越幸子¹⁾ 岡美智代²⁾ 恩幣宏美²⁾
1) 群馬大学医学部保健学科看護学専攻 2) 群馬大学医学部保健学科

O-18 一糖尿病患者の行動変容に対する

EASEプログラムを活用した介入の過程とその結果
○矢島茉那実 高橋さつき
群馬県立県民健康科学大学看護学部看護学科